

# CONTENTS

No.292 2025年6月号 草月指導者連盟機関誌

32 30 26 25 24 23 20 19 18 17 12 11 10 6 4 2

32	だから、おしゃべりはやめられない 第100回「いける。生きる。」
30	第13回いけばなインターナショナル世界大会
26	勅使河原茜の花
25	支部活動報告 香川県支部展
24	SYCレポート
23	百花万葉
20	草月×日本茜プロジェクト
19	学校いけばな
18	第106回草月いけばな展について
17	花に感謝の日 2024年度各賞受賞者
12	レビュー 華のおもてなし/第12回AT賞展/草月WEST家元教室いけばな展
11	草月指導者連盟会費制度改定のお知らせ
10	草月師範会へ名称変更のお知らせ
6	インフォメーション 本部教室/草月WEST
4	カレンダー
2	創流100周年メッセージとロゴのお知らせ



## 『植物の気配』

家元が植物のかたちを浮か上がらせる。

色とりどりの空気をまとって

軽やかに舞う植物たちを魅せるシリーズです。

表紙作品=勅使河原茜

表紙アートディレクション=永井裕明 (N.G.inc.)

表紙デザイン=前田由貴 (N.G.inc.)

印刷=東洋紙業株式会社

制作協力=有限会社デジタルプラネット



自由花に加え、この季節にふさわしいテーマのひとつ「水を意識する」を取り入れた初夏の草月いけばな展は、  
本年も草月会館を舞台に、さわやかに開催いたします。

## 草月いけばな展 花のメヌエット

2025年6月11日(水)～6月26日(木)

1期:6月11日(水)・12日(木) / 2期:6月14日(土)・15日(日)

3期:6月18日(水)・19日(木) / 4期:6月21日(土)・22日(日)

5期:6月25日(水)・26日(木)

※2日間・5期制、作品は会期毎で入替。

※水・土曜日は10:30から18:30まで、木・日曜日は10:30から16:30まで

草月会館 2階談話室 / 入場料無料

監修:勅使河原茜家元 主催:一般財団法人草月会

家元作品展示 草月会館正面入口前

※会期や内容は変わることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、草月いけばな展の開催を延期・中止する場合がございますので、予めご了承ください。

お問合わせ [事業課] TEL:03-3408-1156 / FAX:03-3405-4947 / E-mail:kikaku@sogetsu.or.jp

## 勅使河原茜

# いける。生きる。

この『草』6月号をお読みになる前に、まずは同封されているシルバーの紙を開いてご覧になってください。そう、皆さんも気になっていたでしょう、創流100周年のキャッチコピーとロゴマーク、そしてメッセージ文です。

ロゴマークに使われている「花」の文字。これは勅使河原蒼風の作品集『私の花』の見返しにある蒼風の書「看花」からとりました。「花を看、また花を看る(看花還看花)」という、蒼風が最も好んだ中国・明時代の詩人・高啓こうけいの漢詩の一節からとった文字です。

キャッチコピーの「いける。生きる。」も、蒼風直筆による『草月五十則』の文字を使用しています。

そして、この紙面では、このロゴの「花」を「私の色」で彩ってみました。蒼風を原点とし、霞、宏による唯一無二の創造活動をへて、草月はこの先もとどまることなく変化し、さらなる高みを目指していく。「私の色」の「花」は、このことの名りの決意を表したものです。

実は私は蒼風と花について語り合ったことがありません。

のです。

花を原点とし、その膨大な創作活動のすべてを花に還元していった蒼風にとって、いけることは生きることそのものでした。そして、蒼風に限らず、「いけること＝生きること」は、いけばなを愛するすべての人の思いに通じるのではないのでしょうか。「いける。生きる。」は、このような思いから生まれた言葉です。

先に挙げた「看花還看花」を含む高啓の詩にふれて、蒼風はこう語っています。

「こんないい言葉はないと思っている。平和で、何という人間愛に満ちている言葉だろう。」「私のいちばん望む、平和な人間の望むべき風景というか、人生というか、そういうものが、この言葉の中にあるような気がするのだ。」

私たちをとりまく環境は、日々目まぐるしく変わっています。自然は猛威を振るい、信じられないような悲しい出来事も頻繁に起き、世界各地で戦争や紛争がやむことなく続いています。もしかすると、私たちの子ども世代、孫世代は、生きることもそのものがもっと困難になるのかもしれない。ただ、そんな大変な状況の中でも、時代を見つめながら、いけばなに今何ができるのかを考え続けていくのが草月です。「いける。生きる。」

花の力を信じて、笑顔で、軽やかに、しなやかに日々を過ごしつつ、100周年に向けて、さらにその先の未来にも思いを馳せながら、草月の楽しさ、すばらしさを広く伝えてほしいと願っています。

なので、今でも聞いてみたいことがたくさんあります。だからこそ、100周年を迎えるにあたり、もう一度原点にかえて、蒼風の言葉を見直してみたいという強い気持ちがありました。

蒼風はいけばな以外のことにおいても、あらゆるものを受け入れる大きな心と、物事を広く深く見ることのできる目を持っていました。それゆえに、色々な分野に進出し、日本よりも先に海外で評価されたのかもしれない。そもそも蒼風はなんでもできてしまう人でした。英語が話せないのに、海外でも難なくコミュニケーションをとり、習ったこととはないはずなのに、なぜかピアノまで弾きこなしていました。巨大な新巻鮭を鮮やかにさばいて、あつという間に切り身にしてしまった光景は今でも忘れられません(笑)。お弟子さんには厳しい顔を見せることもあったでしょうが、話術、パフォーマンスに長けており、多くの人を魅了する力を持っていました。そして、蒼風はそれら全部を楽しんでいたに違いありません。そういう人によって生まれたのが草月な

# いける。生きる。 SOGETSU

第13回  
いけばなインターナショナル  
世界大会2025



10



11



7



8



1



9



3



2



6



5



4

いけばなを継ぎ、繋ぐ

国内外のいけばな人が集い友好を深める、第13回いけばなインターナショナル世界大会が4月25日から28日、京都の国立京都国際会館で開催された。約40の国と地域から約千名が参加。「継ぎ、繋ぐ」をテーマに、各流派の家元らによるデモンストレーションや会員による花展などが行われた。

草月のデモは小品2作と大作を披露し、スタンディングオペレーションが起きた。拍手が鳴り止まない中、家元による挨拶で締めくくられた。「悲しいこと苦しいこと、たくさんありますが、そんな時にこそ花をいけて温かい心を繋いでいきたい。どんな環境でも、私たちはいけ続けていかなければいけないと思います。この魅力ある文化を次の世代に繋げていきましょう」。

1 4月27日に行われた草月のデモンストレーション。2 いけばなインターナショナルの名譽総裁を務める高円宮妃久子殿下。3 デモの序盤で小品をいける家元。蔡怜雄（さいれいお）さんによる民族楽器の演奏が響く。4 満開の桜の登場に会場がとよめいた。5 デモの通訳は家元の実姉でインターナショナルディレクターの勅使河原季里さんが務めた。6 国立京都国際会館は京都議定書が採択されたことで有名。7 京都の縁起物「人気大寄せ」を草月流にアレンジし、大作に添えた。8 終演後のスタンディングオペレーション！9 家元によるデモ作品。10 花展に出品された苗家元による作品。11 会場には超流派約300点の作品が並び、



野生的なアロエに、しまふといの模様を絡ませることで、新たな表情が生まれました。  
花器の存在感と緑の力強さ。その両方を際立たせました。

花材:しまふとい、アロエ 花器:陶器花器(キム・ジョンモン) サイズ:75×100×75cm



花器の曲線と植物で創る線を、楽しく呼応させました。  
ニューサイランの葉は裂くことで、より軽やかな表現に。

花材:ニューサイラン、アーティチョーク 花器:陶器花器(勅使河原宏) サイズ:97×57×35cm



珍しい実付きのシーグレープを使って。インパクトの強い花器に濃淡のあるグリーンを合わせて、色の変化と動きを楽しみました。

花材：ブルーベリー、シーグレープ 花器：陶器花器(窪瀬正直) サイズ：72×96×70cm

香川県支部展



ちはやふる神藤の社 草月花遊覧

4月26日・27日  
岩田神社

御神木の藤とともに

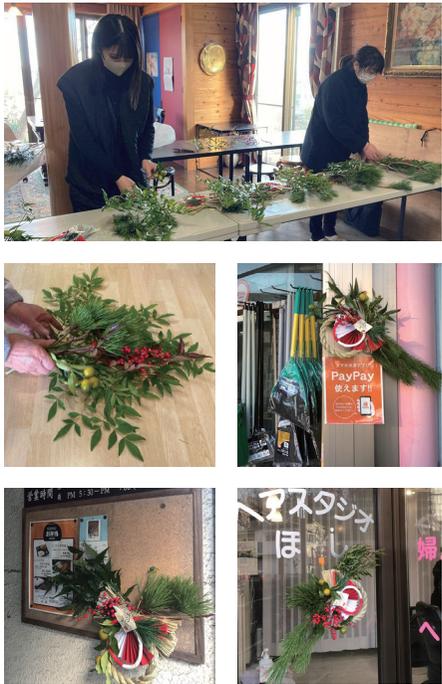
樹齢約800年を超えると言われる「孔雀藤」が圧巻の岩田神社にて、香川県支部展が開催された。同会場で支部展を行うのは、今回で5年目。回を追うごとに出品者の数も増えており、若手も気軽に出品しやすいように小品席を作るなど工夫をしている。  
花穂が1メートルにもなる美しい孔雀藤を借景に、木々の緑やはなみずきの紅白の花で境内や社務所内を彩り、花遊覧空間を楽しんでいた。支部合作は、今回は豆苗を使ったが、今回は藤づるを主に用いて社務所内で展開。タイトル「花遊覧」の遊び心を象徴した。  
さらに、屋外作品も増やし、藤の季節ならではの境内を、いけばなで彩った。来場者は春を感じながら屋内外の作品を堪能した。

- 1 支部合作。
- 2 関薫美支部長による迎え花。
- 3 4 5 屋外作品。
- 6 鬼が藤の花を嫌うことから、岩田神社は「鬼滅の聖地」としても知られており、特に藤まつり期間中は多くの人で賑わう。
- 7 8 9 10 11 会場風景。



S Y C 宮城 4

2024年12月28日・29日  
作品制作会場：丹野霞園川内教室  
装飾先：鹿落堂、佐勘金物店他5ヶ所



正月をいける 街角でいける

正月飾りを制作し、街の店舗に飾ってもらう企画。草月の多様性を、一般の方々に知っていただくことを目的に実施した。縄や水引は共通のものを使用し、花材の留め方、つけ方のレクチャーを行ったうえで、花材を自由に構成。個性豊かな作品を制作した。  
完成後、各々が蕎麦・甘味処、洋食店、金物店、理容室、美容室、塗料店、エステ店に赴き、交流を開始。街角に祝いの花を添えるとともに、店主とお客さまとのコミュニケーションを創出することも狙いのひとつ。どの店からも大歓迎で、このような方法でも、いけばな活動ができるということが実感できた。展覧会とは違う達成感に、社会に向けた制作活動をしていきたいという思いが生まれた。

S Y C 東京 1

2025年2月22日・23日  
BONUSTRACK  
(GALLERY及びHOUSE)



S Y C 東京1企画展「よりみち」

より外へ開かれた展覧会を目指し、今年は下北沢にある複合施設BONUSTRACKにて、SYC東京1の企画展を開催。施設内のGALLERYとHOUSEに合計28の個人作を展示した。また、初の試みとなる会場内での物販にも挑戦。SYC東京1オリジナルステッカーや飲料の販売を行った。  
会期2日目には、子ども向けのいけばなワークショップを開催。下北沢エリアで伐採された枝を使って花留めを作り、春の花をいけた。場所柄、若者・ファミリー層・外国人観光客が多く、通りすがりに「よりみち」をする感覚で、たくさんの方に「来場いただきことができ、草月流のいけばなを外へアピールする良い機会となった。」

西日本華道連盟第73回いけばな展

2024年2月28日～3月4日  
大丸福岡天神店 本館8階催場  
草月42名 写真:片山健(左)・片山華(右)



西日本の華道14流派が一堂に揃う花展。今回はコロナ禍前から交流していた韓国のコッコジ協会も来日し、4年ぶりの出品に。

ファンドレイジング

2024年3月9日  
ニュージーランド/Thames War Memorial Civic Centre  
村上桂泉



パロネスCharlotte夫人の講演による歴史アーカイブ施設へのファンドレイジング。ロスチャイルド家の紋章色の金と青の舞台花を制作。

あいち外国人留学生フェスタ2024

2024年3月9日  
愛知(名古屋) / ウィンクあいち 7階  
犬飼文柚社中9名



今年で2回目になる県主催の留学生向け企業説明会に、迎え花(写真)と文化体験コーナーの「いけばな」を担当した。

復興への願いをいけばなに託して

2024年3月16日・17日  
東京(港区) / 東京タワー展望台  
石間桜星・加藤春和・柳沢香翠



能登半島地震復興支援で企画された地上150mでの作品展。朝昼晩それぞれの大空を背景にお楽しみいただいた。

「花散歩 2024」  
K-スタジオの仲間たち

2024年3月16日・17日  
北海道/札幌市民交流プラザSCARTSスタジオ  
K-スタジオ(代表・写真作品:金井恵秋)



5回目となる、春一番の社中と仲間たちの花展。まだ多くの雪の残る札幌で、一足早い春を感じられたと喜ばれた。

卒業式の祝い花

2024年3月18日・19日  
鳥取/米子市立茂小学校  
名越清節 他



毎年依頼があり、公民館の華道教室の方々と卒業式前日にいけている。今回は「かわいらしく」をモットーに制作。

第58回埼玉県いけばな連合会展

2024年2月23日～25日  
埼玉会館 展示室1、2、3  
草月53名 写真:筒井遙野(左)・杉本梅芳(右)



草月らしい多様な表現力で魅せる作品が並んだ。3連休ということもあり、多数の来場者で連日賑わった。

第34回ぐるーぷ紅の会いけばな展

2024年2月24日・25日  
愛知/やねのっぽうホール豊川(プリオ5階)  
ぐるーぷ紅の会



会員の技術向上と交流を目的とした展覧会。回を重ねるごとに地域の方とのコミュニケーションも深まっている。

第68回 広島 花の祭典

2024年2月24日・25日  
広島/LECT(複合商業施設)  
高橋陽春(写真左)・高橋榮日(写真右)



花のある平和な暮らしと広島の発展を目指して開催される。コロナ禍で4年ぶりとなった今回は新会場で、6流派が参加した。

GIFUいけばな展2024

2024年3月12日～17日  
岐阜市文化センター  
草月25名 写真:丹羽玲享(左)・河田菁芳(右)



県内最大のいけばな展に13流派が出品。中でも草月の作品の前では多くの方が足を止めていた。

祝賀会への插花

2024年3月16日  
石川/ホテル日航金沢  
上田嶺和社中



竹ひごを使ったオブジェに季節の花木をいけ、会場舞台に華やかに。各テーブルにもいけ、会場を和の演出で彩った。

長野県華道教育会松本支部いけばな展

2024年3月16日・17日  
長野(松本市)/井上百貨店 本店大ホール  
草月9名 写真:吉田みゆき(左)・宮下美祐紀(右)



10年ぶりに開催された花展。春一番に開催され、久しぶりということもあり、皆さん満足してお帰りになった。

一宮市神山公民館作品展

2024年2月17日・18日  
愛知(一宮市)/神山公民館  
栗田蘭姜



会場玄関に、桃、桜、れんぎょうなどを使った春らしいいけばなを制作し、たくさんのお客様を迎えた。

ふくおか春爛漫

2024年2月19日～22日  
福岡県庁11F 福岡よかもんひろば  
山口松苑 他



帝国華道院10流派が、35作品を展示。福岡県産の花が提供された。色々な空間があり、「場にいける」の勉強にもなった。

旧齋藤家別邸のひなまつり

2024年2月23日～3月24日  
新潟/旧齋藤家別邸  
草月竹あかり花あかりコラボレーションチーム



美しいひな人形たちに出会える素晴らしい機会。今回もひな人形といけばなをセットにして制作した。

スピーチコンテストにいける

2024年3月9日  
カナダ/ Saint Mary's University  
Miyako Ballesteros 虹都



日本語を母国語としない学生によるスピーチコンテスト。「花が緊張をやわらげてくれた」と、嬉しい声をいただいた。

徳田篁花社中展

2024年3月9日・10日  
香川/サンポートホール高松市民ギャラリー  
徳田篁花社中(田中裕篁社中・栗井篁栄社中)



徳田篁花・師範歴70年。皆さまへの感謝を込めた社中展を開催。田中裕篁社中、栗井篁栄社中を含め、皆で盛り上げた。

宮日華道連盟いけばな展

2024年3月9日・10日  
宮崎市民プラザ 4Fギャラリー  
草月14名



華道連盟7流派・13支部の会員による2年に一度の合同花展。今回は連盟が発足して40年目の節目の開催となった。

第68回全函館華道展

2024年1月17日～22日  
北海道／丸井今井函館店7階催事場  
進藤恵美子 他6名



華道6流派による合同新春華展に大作1点、中作5点を出品。大作は「つどろ」をテーマに着色古木を中心に構成。

西日本華道連盟福岡支部いけばな展

2024年1月19日～22日  
福岡／博多阪急7階イベントホール「ミュージ」  
草月14名 写真：片山紅早(左)・山口昭節(右)



14流派による合同華展。「新春花・舞おどる」をテーマに、新春にふさわしい作品が並んだ。

寄席の舞台にいける

2024年1月21日  
千葉(流山市)／スタートおたかの森ホール  
諸岡萌昇社中



新年を笑顔で迎えようと寄席が開催され、初笑いの舞台に制作。社中で協力し、短時間で手際よくいけることができた。

世田谷区文化祭 花道茶道展

2024年2月4日・5日  
東京(世田谷区)／三茶しゃれなあとホール  
花房UOE



「箱を使ったいけばな」をテーマとし、スプレーしたお菓子の空き箱、マスなどを使い、ユニークないけばなの世界を展開した。

ロンドンの書道展に

2024年2月7日～11日  
イギリス(ロンドン)／Burgh House  
山村清香



ロンドンの書道展に、草月の花を添える。書家、来場者、会場キュレーターやスタッフからも好評を得た。

春の大茶会

2024年2月11日・12日  
東京／港区立伝統文化交流館  
英会



港区指定文化財の歴史ある施設で春の大茶会を開催。和の音楽や華やかないけばななどの文化に触れながらの時間を過ごした。

今こそ「平和の俳句」合同展

2024年1月12日～14日  
さいたま市市民活動サポートセンター  
小堀香水



静かな展示会だが、いけばなで華やかな空間に。世界平和を願いながら制作した。

新春いけばな展

2024年1月16日～21日  
愛知／名古屋市民ギャラリー栄8階  
草月6名 写真：稲垣秀敏(左)・平岩英紗帆(右)



名古屋華道文化連盟主催による恒例の花展。52流派による、それぞれ特長のある作品群が並んだ。

こども図書館開館25周年を祝う会

2024年1月17日  
高知パレスホテル  
井上佐芳



こども図書館開館25周年を祝う会のパーティーの祝い花を担当。バックの絵をいかけた、華やかな作品に。

場にいける

2024年2月1日～3日  
長野市役所 長野市芸術館  
松澤芳美



長野蘭友会による洋ラン展の会場に迎える花を制作。シンビジウムやしゅうろ、着色ドラゴン雲竜などで華やかに。

市民文化フェスティバル

2024年2月1日～6日  
群馬／高崎シティギャラリー  
野口姫紅・佐々木星佳・正木虹映・後藤芳映



市内文化団体が舞台部門と展示部門に分かれ、研鑽の成果を発表する場。写真は展示部門のいけばな展でいけた合作。

クラシック・ショコラ

2024年2月4日  
岐阜／サラマンカホール  
足立香予子



岐阜県をはじめ、各地で指導者などとして活躍する方々のクラシックの演奏会。重厚感ある会場の舞台装花を担当した。

神殿にいける

2023年12月28日～2024年1月20日  
愛知(名古屋市)／豊国神社  
武藤虹水・美濃円虹 他



豊臣秀吉公生誕の地で、由緒ある神社の神殿に大作をいける。元旦祭があり、今回も賞賛を得た。

駅の正月花

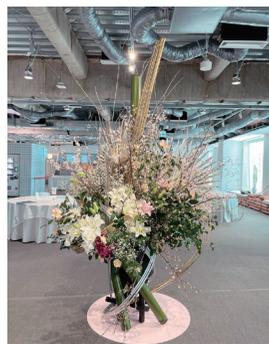
2023年12月29日～2024年1月10日  
兵庫(加西市)／北条町駅  
大橋義延



3年ぶりの提案&制作。新しい担当者喜んでいただき、道行く人にも声をかけられた。

賀詞交換会で祝い花

2024年1月10日  
東京都(港区)／乃村工藝社  
市川愛霞



年始の立食パーティにて四方正面の花を制作。竹や金銀着色花材を用いて、おめでたく華やかな雰囲気演出した。

いけばな草月流×無鄰菴

2024年1月26日～28日  
京都／無鄰菴  
レッツ・トライ！デモンストレーションin関西1期生



期間中は無鄰菴の施主だった山縣有朋が好んだ椿を使ったいけばなを展示し、28日の「庭の日」には後ろいけのデモを開催。

「子どもいけばな教室」発表会

2024年1月27日・28日  
千葉(浦安市)／日の出公民館  
指導：鈴木桃翠



伝統文化親子教室事業で開講した子どもいけばな教室の参加者を対象にした発表会。「楽しかった」との感想が聞かれた。

子ども伝統文化体験講座総括発表会

2024年1月28日  
香川(観音寺市)／ハイスタッフホール  
指導：沼田広菜・関薫美



複数分野の伝統文化の体験講座を開催後、毎月1回各々の希望の教室に分かれて参加。8名の子どもたちがいけばなを体験した。

## 草月 × 日本茜プロジェクト

No.8

### 日本茜で染めた 花材を披露

4月25日〜28日、いけばなインターナショナル第13回世界大会が国立京都国際会館にて開催されました(4〜5ページ参照)。草月流・勅使河原茜家元のデモンストレーションは27日の最後のプログラムとして盛大に行われました。

京都での開催にちなみ、デモンストレーションは、京都美山・京北地域の自然との交流を軸に展開されました。美山に通い、日本茜を育てる中で出会った素材たち、今回はそのストーリーをご紹介します。

京都市内から美山へ向かう周山街道(国道162号線)、その中間地点に、京都府立北桑田高校があります。京北地域は、全国有数の林業が盛んな地域。この高校に、林業の人材育成のための専門科「京都フォレスト科」があります。北桑田高校の美山分校でも日本茜を育てているという縁から、世界大会のデモンストレーションで使う素材として、京都フォレスト科の先生方と生徒さんたちに木の調達と加工

をお願いしました。校内には大型木工機械を備えた実習棟があり、木材加工の実習授業が行われています。その一貫として、杉の丸太から細長くスライスした材を作っていました。これらが世界大会のステージでは手早く組み上がり、舞台いっぱいには雄渾なオブジェが出現しました。

周山街道の京都寄り、「北山杉」の生産で全国的に有名な中川地区から、ユニークに枝分かれした「ひのき」がやってきました。ひのきは皮をむくと美しい白い木肌が現れ、独特の存在感を放ちます。このひのきも大作に加わり伸びやかさを表現。

なんとと言っても4月は山に新緑溢れる季節。(一社)日本茜伝承プロジェクト・平岩さん、小川さんにご案内いただいて、美山の草月の畑周辺で花材採集をしました。事前にご了承いただいた山から必要な分量を吟味して、採集させていただきます。なつはげ、ひのき、もみ、なんてん、などなど。これらはステージで茜家元の小作品に結実。そして、今回初めて日本茜で植物を着色することに挑戦！ 試行錯誤



左は、いけばなインターナショナル世界大会での家元デモンストレーション。日本茜で着色した晒しびろうやしと美山で採取した材料が使用された。  
右はデモの大作で使用された中川地区のひのき。

の末、着色に成功した晒しびろうやしが色彩を添え、茜色と緑のコントラスト鮮やかな小作品になりました。

日本茜を育てることから、人の繋がりが自然との繋がりが広がっていきます。世界大会の茜家元の舞台は、美山・京北の自然とそれを次世代へ繋げる人たちのコラボレーションでもありました。

### 出版記念パーティー

2023年12月20日  
千葉 / 松戸市文化会館レセプションホール  
今村草玉



主催者の方から「一生に残る素敵な会になったのは会場を彩った花のおかげです」と喜んでいただいた。

### お正月のいけばな アレンジメント講習会

2023年12月25日・26日  
千葉(市川市) / 幸公民館  
指導:堀江祥雪



正月のいけばなは、難しい、費用がかかるというイメージだが、気軽に、安く、楽しくできることを体験していただくために企画した。

### ヘルスケアアート

2023年12月27日〜2024年1月18日  
神奈川 / 横浜療育医療センター 玄関ロビー  
F.M.U. (Flower Meets You あなたに寄り添う花)



ヘルスケアアートとして、医療施設内により良い環境を提供することを目的として、竹と水引で正月花を制作・展示した。

### 老舗鰻店の迎え花

2023年10月〜継続中  
栃木(日光市) / 鰻料理「魚登久」  
竹内双芽



生徒の紹介で、3代続く鰻店の迎え花を担当。夏場はオブジェを展示。草月は素材が幅広く使い、助かっている。

### 映画の花

2023年11月16日(配信開始)  
Netflix「クレイジークルーズ」  
横井紅炎



イタリアの大型客船内で起こるミステリー。劇中に登場する花を担当した。主演は吉沢亮さんと宮崎あおいさん。

### 音をいける Winter ピアノといけばな

2023年12月17日  
ウェスティン都ホテル京都 コスモスホール  
平石丹珠萌・平石葉子



クリスマス花、正月花を中心に、会場を1周しながら全10作品を制作。最後に作品に使われた花材が当たる抽選会を行った。

### 鎌倉市展

2022年10月22日・23日  
神奈川 / 鎌倉芸術館  
上原瑞光



銅鑼棒に、三日月吊り花入れをかけて、つるうめもどき、ピンククッションなどをいけた。

### 老舗百貨店にいける

2023年3月27日〜4月2日  
宮崎 / 宮崎山形屋  
坂元清草



百貨店前の人々が行き交う場所のため、一瞬で心に留めてもらえる花を。春のエールの気持ちも込めて制作した。

### 駅を彩る

2023年6月1日〜15日  
宮崎 / JR日豊本線佐土原駅構内  
樋口南草



けむりの木を中心に、梅雨入り後のうっとうしさが吹き飛ばすように願いを込めていけた。

第106回草月いけばな展が開催決定！

日本橋高島屋にて、

昨年につづき、本年も日本橋高島屋でのいけばな展を開催いたします！  
初代蒼風の時代より続く伝統ある草月いけばな展。  
ベテランの方も、初めての方も、新たな一步を踏み出してみませんか。  
皆様のご出品を心よりお待ちしております。  
詳細は、応募要項およびホームページにて発表いたします。ぜひ楽しみに！

第106回草月いけばな展  
2025年10月22日(水)～10月27日(月)

会場：日本橋高島屋 S.C. 本館8階 催会場  
監修：勅使河原茜(草月流家元) 主催：一般財団法人草月会

●出品説明会  
開催いたしません。  
ご希望の方に「応募要項」をお送りするほか、ホームページでも概要をご確認いただけます。

●応募要項の入手方法  
ご希望の方に、郵送・FAX・メールいずれかの方法にてお送りします。  
【会員番号・お名前・ご希望の送付方法】を事業課までお知らせください。  
※送付予定日以降は、草月会館事業課でも配布しております。メンバーズサイトにも掲載いたします。

●応募方法  
応募要項をご請求の上、要項に沿ってお申込みください(6月24日以降順次郵送予定)  
花席をはじめとした詳細は、応募要項及びホームページ(メンバーズサイト)でご案内いたします。  
ご興味のある方は、是非資料をご請求ください。

●お申込受付開始：7月2日(水)10:00～一斉募集開始 締切：7月16日(水)

※上記日時前にお申込みいただきましても受け付けいたしかねます。※お申込みは先着順にて受け付けます。なお、お申込み同着多数の場合は、抽選とさせていただきます。※郵送の場合は、到着日を同着扱いとし、FAXやメールでのお申込みは到着した順とさせていただきます。※ご希望の会期・花席が満席の場合、他会期・他花席でのご出品をご案内、またはお断りすることもございますので、予めご了承ください。※会期や内容は変わることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、草月いけばな展の開催を延期・中止する場合がございますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ】事業課  
TEL：03-3408-1156 / FAX：03-3405-4947 / E-mail：kikaku@sogetsu.or.jp



第105回草月いけばな展の会場風景。

● 学校いけばな

日本文化体験教室

愛知大学  
指導：中村昭鳳

2024  
11/16



留学生対象の日本文化体験教室でいけばな指導。留学生がいけばなの歴史などを事前授業で調べ、次の体験教室で発表。実際にいけてみるという流れです。

クリスマスアレンジ

神奈川/相模原市立大野北中学校  
指導：長友恵文

2024  
12/10



特別支援学級で、いけばなやアレンジの授業を年7回行っています。12月はクリスマスアレンジ。元氣いっぱい作品ができました。

りんどう祭

東京(稲城市)/駒沢女子大学  
指導：森泰映

2024  
10/12  
～13



「紫霄」って素敵な言葉だね!

記念講堂にて大作展示を行いました。今回は「紫霄」をテーマに制作。太陽や月の光で空が紫に染まる状態のことで、色が少しずつ変わる情景をイメージしました。

合作に挑戦

富山/高岡向陵高等学校  
指導：櫻田圭湖・広田静寿

2024  
10/18



合作も楽しいよね

作品タイトルは「秋の流れ」。ふだん校内の作品展示に使用する大小のキューブ状の台を組み合わせて土台にし、合作を制作。生徒たちの成長も感じられました。

イブ祭 テーマ「nature 陽・月・海・雪」

京都/同志社女子大学  
指導：石走俊桂・松原博萩

2023  
11/18  
～19



新春懇親会福袋の「アトリエ半日派遣」を利用して制作した割竹の球体を使い、イブ祭のメインとなる大作に。来場者を驚かせました。

西高祭

石川県立金沢西高等学校  
指導：森光和

2024  
8/29  
～30



生徒たちが楽しみにしている西高祭が開催され、華道部も一人ひとり、自分の花をいけました。先生も立派なポスターを作ってくださいました。

# 花に感謝の日 2024年度各賞受賞者

「花に感謝の日」が3月28日に草月ホールにて開催され、花供養のための献花と、2024年各賞の授賞式が行われました。受賞された皆さま、誠に改めてありがとうございます。（以下、各受賞者。敬称略）

【第105回草月いけばな展 新人賞】  
内村苑志 櫻井香遙

【優秀SYC賞】  
SYC北海道1 SYC宮城4  
SYC東京1 SYC福岡

【優秀支部賞】  
北海道支部 岩手県支部 宮城県支部  
新潟県支部 富山県支部 京都支部  
広島県支部 福岡県支部  
Sogetsu New Delhi Branch

【草月優秀賞】 新賞  
国内外すべての会員（会員・門下等によるグループ、団体）によるいけばなイベントを対象とした、エントリー制の賞となります。2024年度は116件のエントリーの中から、家元により以下が選出されました。さらにこの中から草月最優秀賞が選ばれました。

○松花会「令和6年度 草月流松花会55周年花展「翔」」(石川県)  
○Cheng陽来、村上桂泉「日本への修学旅行出

作」(東京都)

○いけばなグループ「ふあり」連花 あそぼう2  
れんかかれんかれんか(東京都)  
○仲西雅巧草「JAPAN WEEK〜多様性と世界平和への願う(A wish for diversity society and world peace)」(大分県)

【草月最優秀賞】 新賞  
草月会長長崎県支部有志一同  
【第30回長崎原爆資料館献花】(長崎県)



草月優秀賞を受賞した皆さまが登壇。そして草月最優秀賞はこの日に発表！選ばれた長崎県支部有志一同代表の小島星女さんは、突然の受賞に感極まりながらスピーチを行った。

発前草月いけばな体験ワークショップ「ニユージランド」

○中島杏翠、山田幸泉、吉岡幸曳「燦桃花―百年に思いを馳せて桃の季節に贈ります―」(山梨県)

○いけばな草月札幌花LIVEグループ「いけばな草月花LIVE IN SAPPORO」(北海道)

○杉本青門、相澤喜雲、大澤秀紅、筋野美紅、野村浩秋「草月流いけばな五人展 旅と花の力 加賀百万石編 THE POWER of TRAVEL and FLOWERS」(石川県)

○井上佐芳「草月流いけばな井上佐芳社中展「花遊び」」(高知県)

○Ranka group and Lisa Numminen 蘭加 R Finland 「フィンランドで連花ワークショップ 草月蘭加グループ」(フィンランド)

○北海道札幌南高等学校華道部「第73回南高祭華道部」星降る夜に願いを乗せて」(北海道)

○グループ真夢「アートタウン八尾「WABIめぐり2024」花のプロムナード」(富山県)  
○講の会「講の会2024年活動報告くいけ

ばなに今であらう」(富山県)

○佐田富紅輝「草月流」佐田富紅輝 いけばな展「My Style」(佐賀県)

○Team Albero 「Team Albero 「Ikebana Creation」」(富山県)

○草月会長長崎県支部有志一同「第30回長崎原爆資料館献花」(長崎県)

○Renu Saraf 「Beyond the Horizon - Sogetsu Ikebana exhibition by my students (Renu Sensei) displaying larger installations」(インド)

○上田嶺和「上田嶺和社中展「詩うII」」(石川県)

○角翠瑛「能登で生える花のチカラを信じて」(石川県)

○呉暁春「暁春教室花展」(中国)  
○F.M.U. Flower Meets You〜あなたに寄り添う花「バスケシアター HEAL TH CARE ART」:草月流造形作品を医療施設に通年展示」(神奈川県)

○大蘭彩芳「文化服装学院での特別講義と「文化祭2024」のインスレーション作品制

## 【草月奨励賞】

石田翠香 岩本知星 金井恵秋 佐藤容星  
武智文雅 永野栖翠 服部馨苑 堀蕙柯  
武藤虹水 森田麗遊 山野千華 李風山

## 【第24回AIT賞】

青木幸花 石走俊桂 孝治連唱 佐藤霞岳  
森英琴

## 【月の船賞】 新賞

2024年1月から12月までに、多くの草月いけばな入門者に対して普通級(普通4級〜普通1級)の証書申請を行い、いけばなの魅力を探る大海原へ導いた指導者へ贈られる賞です。

大谷美香 田中真理 森彩琳  
Elena Kichevskaya 玄草  
Ho Hin Shing 顯華  
Leung Kit Ying, Alice 雨一  
Lyudmila Voronkova 草心  
NGUYEN THI THANH HIEN 想清  
Nixon Tran 芳庭 Wen Zhi Qing 草言

## 【天満月賞】 新賞

2024年1月から12月までに、草月人に対して師範級(4級師範〜1級師範理事)の証書申請を行い、多くの方をより高い師範級まで導いた指導者の功績を称え、贈られる賞です。

藤本遙染  
Leung Kit Ying, Alice 雨一  
Yayoi Sakai 蘇芳



右は、家元と月の船賞を受賞した皆さま。左は天満月賞の受賞者代表・藤本遙染さん。楽しいスピーチに、会場は笑いの渦に包まれた。

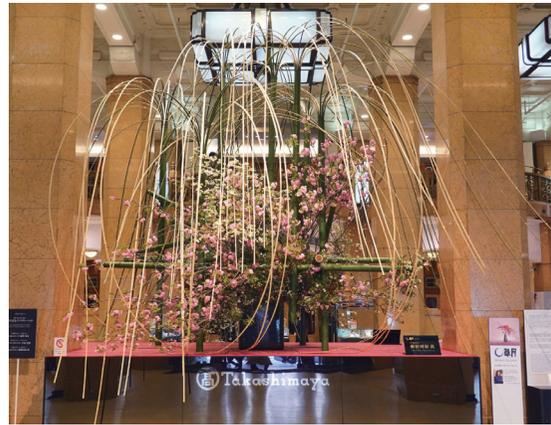
2025年度草月優秀賞  
エントリー募集中!



エントリーはこちら



2024年度草月優秀賞の  
全エントリー作品を  
公開中



池坊、小原流、草月流が日本橋高島屋1階正面ステージにて週替わりで作品をいける「華のおもてなし」が今年も開催。茜家元は悠々とした竹火山を軸に、割竹から覗く八重桜が春の香りを運ぶような作品を制作した。

勅使河原茜家元の作品。八重桜、はなみずき、つつじ、あせび、竹が、加藤清之さんの花器にいけられた。



季刊『草月』2025夏号(6月1日発売)にてAT賞展の全作品を掲載。見応えある作品の数々を、ぜひご覧ください。



草月WESTのInstagramで全作品を公開中。

**訃報**

森チエ子(星丘) 東京都/理事  
二〇二五年三月十三日 享年九十七歳  
中嶋よし子(稍霞) 宮城県/理事  
二〇二五年四月三日 享年九十四歳  
黒澤道子(芳梢) 埼玉県/理事  
二〇二五年四月十六日 享年九十一歳  
佐川純子(溪秋) 北海道/理事  
二〇二五年五月三日 享年九十六歳  
水野きくゑ(紫遙) 栃木県/理事  
二〇二五年三月二十日 享年七十七歳

## 春の香りを運ぶ

華のおもてなし  
4月2日～8日  
日本橋高島屋

## 研鑽の成果を発表

第12回 AT賞展  
3月27日・28日  
草月プラザ

## GW恒例の花展

草月WEST  
家元教室いけばな展  
4月28日・29日  
草月WEST

AT賞は、本部家元研究科、草月WEST家元研究科で研鑽を積んでいる方々の中から、最終選考を経て家元により選出される賞。その第21回・22回選考会での受賞者による展覧会が開催された。

〈第21回受賞者〉  
東和霞、菊池冬純、篠田岳貴、末廣和史、古川丹萌、溝口園又、森英琴(第22回受賞者)

大須洵節、平野瑞晶、古川丹萌、松山萩喜、山本永華

ゴールデンウィーク恒例の草月WESTでのいけばな展が開催された。床上がり、台上がり、壁面作品、ミニアチュール、写真作品などさまざまな作品を展示。いけばなインターナショナル世界大会が同時期に京都で開催され、海外からの来場者も訪問し、創意工夫に溢れたアイデアや季節ならではの花材が関心を集めた。

### 【草月日輪賞】

畔上楓心	新垣琇祐	石井和芳	石原二三
稲垣美梢	岡田草厚	小川葉江	小野水珠
加治瑞草	木村星陽	木村陽節	元田紫葉
小泉梢水	小林汀梢	佐多紫陽	杉岡香妙
田代光美	千葉雨香	堂本幸玉	中田光秋
萩谷瀧清	橋本草愁	堀井富世	本田尚洸
前田星萌	宮川晴霞	谷内新輝	柳田映虹
山口寿梢	吉田静桂	吉野青薔	
三堀千栄子	草米	Hideko Rainey	虹陵



家元と草月日輪賞を受賞した皆さま。日輪賞は90歳以上でいけばなの指導をされている、理事・顧問の会員の方々に贈られる。代表スピーチは本部講師の元田紫葉さん(前列右から3人目)。

## 家元が長崎原爆資料館で献花を行います

草月最優秀賞を受賞した長崎原爆資料館での献花は、1996年に資料館が開館した際、長崎県支部一會が行った献花から始まりました。その後、長崎県支部花葉會が合流し、現在では有志が支部の協力の下に毎年行っています。その長年の功績を称え、賞が贈られました。

今年には戦後80年の節目の年。平和への祈りを込めた献花を家元とともに制作します。



上は、草月最優秀賞を受賞した長崎県支部有志による「第30回長崎原爆資料館献花」の作品。今年には家元とともに献花が制作される。左は、長崎原爆資料館。

ぜひご覧ください。

第31回長崎原爆資料館献花(家元出品)

「公開制作」8月7日(木) 15時ごろより

「献花展示」8月8日(金)～10日(日)

8時30分～20時(入館は19時30分まで)

※10日は16時まで  
長崎原爆資料館  
(長崎県長崎市平野町7番8号)

草月文化活動支援基金への  
ご協力ありがとうございます

2025年3月～4月に当基金に寄せられた寄付金は、左記の通りです。(掲載は一万円以上、敬称略)

佐藤容星、須賀秀紅、塚本草昌、播野華翠、佐藤淡星、服部馨苑、レツ・トライ! デモンストレーション

「関西一期生」KARAKU、斉藤比慧、村上雅祥、草月会富山県支部、蕨の会、新垣琇祐、梅野恵秀、レツ・トライ! デモンストレーション

10期 藤本遙染、草月会富山県支部、井上佐芳社中、本田尚洸、グループ真夢、元田紫葉、SYC宮城4、草月会岩手県支部、篠田岳貴、メスタジオ、金井恵秋、金井恵秋、稗田社中、稲垣美梢、Helen Marjory Hickman、本部家元教室助手一同、からんとそーじゅーのふたり展ぱーと3

びゅんびゅんふわふわ、石田翠香、大森瀧泉、山口寿梢、萩谷瀧清

## 会費制度改定のお知らせ

### 新たな会費制度

指導の有無、また国内外による料金の差を設けず、資格別のみの会費制度といたします。  
これにより草月師範会の会員であれば、どなたでも以下のようないけばな活動が行えるようになります。

- いけばな草月流をご指導いただけます。
- いけばな草月流の師範として、いけばな活動を行えます。
- 証書申請を行えます。

※指導を開始する際は会員サービス部へご連絡ください。草月流ホームページ教室紹介への掲載、「学校いけばな」のご案内など、指導する際に必要な資料をお送りいたします。

※証書申請に関しては『会員の皆さまへ』P12 ■「申請の条件」をご確認ください。

### 新会費

2026年度(2026年4月)より

資格	会費	新会費	現国内会費	現海外会費
一級師範理事		45,000 円	[指導有] 50,000 円 [指導無] 40,000 円	[指導有] 44,000 円 [指導無] 34,000 円
一級師範顧問		35,000 円	[指導有] 40,000 円 [指導無] 30,000 円	[指導有] 34,000 円 [指導無] 26,000 円
一級師範常任総務		25,000 円	[指導有] 30,000 円 [指導無] 21,000 円	[指導有] 26,000 円 [指導無] 18,000 円
一級師範総務		20,000 円	[指導有] 25,000 円 [指導無] 16,000 円	[指導有] 22,000 円 [指導無] 14,000 円
二級師範常任参与		12,000 円	[指導有] 14,000 円 [指導無] 10,000 円	[指導有] 13,000 円 [指導無] 10,000 円
二級師範参与		10,000 円	[指導有] 11,000 円 [指導無] 7,000 円	[指導有] 10,000 円 [指導無] 8,000 円
三級師範		8,000 円	[指導有] 9,000 円 [指導無] 5,000 円	[指導有] 9,000 円 [指導無] 7,000 円
四級師範		6,000 円	[指導有] 8,000 円 [指導無] 4,000 円	[指導有] 8,000 円 [指導無] 6,000 円

【お問い合わせ】 会員サービス部 TEL : 03-3408-1120 / FAX : 03-3405-4947 / E-mail : members@sogetsu.or.jp

## 「草月指導者連盟」は、 2026年4月1日から「草月師範会」に変わります。

1950年に発足された「草月指導者連盟」は、2026年4月1日より、  
新たな名称「草月師範会 (Sogetsu Teachers Association)」となります。

指導の有無を超えた、草月流師範の皆さまのための会です。

草月を楽しみ、受け継ぎ、進化させる。

未来への一歩となるよう、いけばなの輪を広めてまいりましょう。

## ますます便利に！ 草月メンバーズサイト

2025年4月1日より、以下の2つの機能が追加されました。  
ぜひこの機会に草月指導者連盟メンバーズサイトをご利用ください。



### 1 会員証がデジタルに

これまで、国内の草月指導者連盟会員の皆さまに発行しておりました紙製の会員証は、草月メンバーズサイトのデジタル会員証になります。



### 2 証書、看板、席札申請書がオンラインで

国内会員の皆さまは、証書、看板、席札の申請書への入力および送信をメンバーズサイトから行うことができます。  
申請用紙をダウンロードすることも可能です。  
従来通り申請用紙の郵送をご希望の方は、下記までご連絡ください。



パスワードをお忘れの際の再設定には、メールアドレスの登録が必要となります。

メールアドレスをご登録いただいていない方は、会員サービス部までお知らせください。

※ドメイン設定(受信拒否設定)をされている方は「sogetsu.or.jp」からのメールを受信できるようドメイン設定を解除していただくか、または「sogetsu.or.jp」を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。

お困りごとはありませんか？ お気軽にお問い合わせください

【お問い合わせ】 会員サービス部 TEL : 03-3408-1120 / FAX : 03-3405-4947 / E-mail : members@sogetsu.or.jp

※日程、講師は変更になることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、開講を延期または中止する可能性がございます。予めご了承ください。  
変更が生じた場合は随時告知いたしますので、草月流ホームページをご確認いただくか、教室運営課または草月WESTまでお問い合わせください。  
原則としてお支払いはすべて現金のみとなります。

2025 年度サブテーマ：花は心

2025 年度は「草月ってなんだろう?」を深掘りするためにサブテーマ「花は心」を設け、家元研究科や公開講座など様々な授業で取り上げます。創流 100 周年に向けて、茜家元が提唱するこのテーマと改めて向き合ってみましょう。

複数受講割引あり!  
家元研究科

毎回テーマが設けられ、いけばなをさらに深く追究することを目標とします。感性と技術を磨く最高の勉強の場です。草指連会員の方なら、どなたでも受講いただけます。複数受講割引もスタート。より深く学ぶことができます。AT賞選考対象クラス。

入会金・再入会金が不要

	金	土	月	テーマ	講師
	14 時 / 18 時	10 時 30 分 / 14 時	10 時 30 分 / 14 時		
7 月	25 日	26 日	28 日	人と花とのやり取り	日向洋一
9 月	26 日	27 日	29 日	「花は心」あなたの原点	家元

●申込方法：新入会をご希望の方は、TEL・FAX・E-mail で事前にご連絡ください。毎月の受講は、日程・時間をご確認の上、ご来館ください。●受講料（家元）：15,000 円（花材費 2 把分込み。同月 2 回目以降は 12,000 円）。／（本部講師）：13,000 円（花材費 2 把分込み。同月 2 回目以降は 10,000 円） ※ 8 月は休講となります。

家元研究科／家元指導月は予約がおすすめです!

家元研究科は、家元指導月のご受講を予約優先の **50 名定員制** とさせていただき運びとなりました。家元担当月：2025 年 6 月 (27 日・28 日・30 日)、9 月 (26 日・27 日・29 日)、2026 年 2 月 (13 日・14 日・16 日)、3 月 (13 日・14 日・16 日)

- ・開催 1 週間前までに受講予約をいただいた方には優先的にお席を確保します。
- ・予約は前月の研究科から開始します。
- ・予約方法は教室運営課窓口、E-mail、Fax、電話にて①名前②草指連会員番号③受講希望日時をお知らせください。
- ・キャンセルの場合にはご連絡をお願いいたします（キャンセル料はかかりません）。
- ・各回定員 [50 名] になり次第締切らせていただきます。ご予約なくいらした場合は、ご受講いただけないことがあります。予めご了承ください。

お申込み・お問い合わせ／本部教室運営課 E-mail : kyoshitsu@sogetsu.or.jp

家元教室

資格を問わず、どなたでもご参加いただけるいけばな教室です。ワンレッスン受講することもできます。

再入会金が不要

7 月	火曜	8 日 中村草山	15 日 五十野雅峰	22 日 隅出美泉
	木曜	3 日 加藤久美子	10 日 片山 健	17 日 篠崎洵雅
8 月	火曜	5 日 五十野雅峰		
	木曜	7 日 篠崎洵雅	21 日 片山 健	

●原則として 6 日間、第 1・2・3 火曜と木曜 ●10 時 30 分 / 14 時 / 18 時 (各日 3 回開講) ●入会金：11,000 円 ●月謝 (月 3 回分)：13,000 円 (花材費別 2,000 円 / 都度払い) ※証書申請可能。 ※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。 ※月 3 回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可 (5,000 円・花材費別 2,000 円 / 都度払い)。 ※ 8 月の開講は 3 日間となります。

男子専科

初心者からベテランまで、男性限定のいけばな教室。いけばな作家や男性指導者の育成をめざすクラス。ワンレッスン受講可能。

再入会金が不要

7 月	4 日 (金) 岩淵幸霞	11 日 (金) 西山光沙	23 日 (水) 澤田晃映
-----	--------------	---------------	---------------

●原則として 3 日間、水曜もしくは金曜 ●18 時 (受付:17 時 30 分～19 時 30 分) ●入会金:11,000 円 ●月謝 (月 3 回分):13,000 円 (花材費別 2,000 円 / 都度払い) ※家元教室・家元研究科 (1 回) への振替受講可。 ※証書申請可能。 ※再入会金無料。再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。 ※月 3 回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可 (5,000 円・花材費別 2,000 円 / 都度払い)。

男子専科 夏の特別ワークショップ「浮遊する植物」開催 ※要予約。申込締切:7 月 23 日 (水)

いつもの教室と机から離れて、草月会館の談話室で Let's 草月!  
大きな空間 x ファイバーテープ x 植物、年に一度のおもしろい授業です。  
講師:岡崎 忍 受講日:8 月 1 日 (金) 受講料:8,000 円 (花材費込み) 場所:草月会館 2 階談話室

インターナショナルクラス

外国の方々を対象としたクラスです。授業は英語で行われます。

7 月	7 日 高木水染	9 月	1 日 坂口水恵
	14 日 坂口水恵		8 日 高木水染
	28 日 福島光加		22 日 石川己青
			29 日 高木水染

●毎週月曜日 ●10 時 30 分～12 時 30 分 ●受講料:7,000 円 / 1 回 (花材費込み。月 4 回目以降は 6,000 円) ※証書申請可能。 ※祝日は休講となります。

公開講座

普段のお稽古ではなかなかチャレンジできない内容で創造性を大きく伸ばすチャンス! 経験豊富な講師の講義で、知識と技の引き出しがさらに広がります。

受講日	テーマ	講師	内容
7 月 26 日 (土)	サブテーマ【花は心】 結束バンドの可能性	 岡本青珠	身近にある異質素材“結束バンド”を心のままに繋いでいくと、思わぬ形が出来上がり、その無心になって創る作業の中で、さまざまな発見が生まれます。その新しい発見に、遊びを加えて植物と融合させます。あなたの新たな表現を楽しみましょう!
8 月 27 日 (水)	サブテーマ【花は心】 鉛でオブジェを制作しよう	 平石丹珠萌	草月ではテキストで、植物だけでは表現しきれない異質素材を使い作品の幅を広げる勉強をしています。鉛、角材を使って空間や素材の魅力を引き出す力を養いましょう。自分に何が出来るのかと素材に真摯に向き合い、自身の心に問いかけながら制作することが大切です。造形力を高めましょう。

●授業時間:10 時 30 分～16 時 ●受講料:15,000 円 (材料費・昼食代込み) / 入会金なし ●申込資格:草指連会員 ●定員:40 名 ●募集:随時受付中。郵便振替または会員サービス部窓口でお申込みください。 [郵便振替口座] 口座番号:00180-6-119808 / 加入者名:(一財)草月会 教室運営課 ※払込取扱票の通信欄に①受講希望日②草指連会員番号③名前④(お持ちの方は)メールアドレスをご記入ください。 ●申込締切:開催日の 1 週間前 (ただし定員になり次第締め切ります) ※お申込み後のキャンセル・ご返金はいたしかねます。 ※お申込み後でも、翌月以降 (年度内) に振替受講が可能です。ご希望の方は、受講日の 10 日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡の場合、実費 (材料費および昼食代) をいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

「Teaching Ikebana in English」 特別編  
『広げよう！草月を世界に Part4』

初参加大歓迎です！

受講日	講師
8月24日(日)	 福島光加



前回の授業の様子



海外の方とオンラインで意見交換

世界中で日本文化への注目度がますます高まっています。4月に京都で行われた「いけばなインターナショナル世界大会」では多くの方が来日、参加されました。草月WESTでも海外のお客様へいけばな指導を行う機会が非常に増えています。これからの時代、普段は英語での指導機会を持たない方であっても、いつそのような場が訪れてもおかしくありません。今回で4回目となるこの「特別編」では、より実践に近い状況にしながら、楽しく英語での指導方法を学びます。海外での指導経験が豊富な福島光加師範から実践的な英語での指導方法を学び、世界での活躍を目指しましょう！

●授業時間：11時30分～14時30分 ●受講料：11,000円(税・材料費込) ●申込資格：草指連会員 ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、名前・草指連会員番号・住所・電話番号・(お持ちの方は)メールアドレスをご記入の上、草月WESTまでお送りください。●定員：20名 ●申込締切：8月9日(土) (ただし定員になり次第締め切ります)

サブスクリプション(定額見放題)の動画配信サービス

anytime SOGETSU エニタイム・草月



約230本の動画を見放題	anytime SOGETSUは勅使河原茜家元と草月流本部講師による、いけばなデモンストレーションの動画が月額定額で見放題となるサービスです。草月のエッセンスが詰まったテキストに掲載されている各テーマより、実際に草月WEST家元教室などで披露されたものを、何度でも必要な時にご覧いただくことができます。毎月新しい動画が追加されます。	月額* 2,640円(税込) ※開始日より起算
動画の個別販売	サブスクリプション(定額見放題)は「ちょっと負担」という方は、目的の動画を1本から購入できます(30日間見放題)。	1本 660円(税込)~
無料動画コンテンツ	「草月WEST 家元教室いけばな展」、「ホテルエミオン京都のロビーのいけこみ風景」のほか、草月WESTのスタッフがいけばなの基礎知識をゆる〜く解説する「いまさら聞けないいけばなの基礎知識」もご紹介します。第一弾【ハサミ編】、第二弾【花器編】、第三弾【剣山編】に続き、番外編【いまさら聞けない お稽古準備編】がアップされています。お稽古の合間の箸休めにお楽しみください。 ※ご視聴いただくには会員登録(無料)が必要となりますので、この機会にぜひご登録くださいませ!	0円

anytime SOGETSUには、草月流ホームページの「草月を習う」メニュー、または右上のQRより、どなたでもお入りいただけます。https://www.sogetsu.or.jp

家元研究科

受講者自らの植物表現を追求し、感性と技術に磨きをかけるクラスです。新入会・再入会大歓迎。AT 賞選考対象クラス。  
※7月、9月は家元の担当です！

入会金・  
再入会金が不要

	金曜	土曜	テーマ	講師
	14時30分	10時30分 / 14時30分		
7月	18日	19日	「花は心」あなたの原点	家元
8月	22日	23日	和紙で感じる「涼」	福島光加
9月	19日	20日	「花は心」ただ、きれいだけでなく	家元

●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。●受講料(家元)：15,000円(花材費込み。同月2回目以降は12,000円) / (本部講師)：12,000円(花材費込み。同月2回目以降は9,000円)

家元教室

毎回テキストのテーマからの2作、講師のデモンストレーションがあります。たっぷり勉強できる充実の2時間。

再入会金が不要

7月	金曜	4日	岡本青珠	11日	五十野雅峰	25日	加藤久美子
	土曜	5日	〃	12日	〃	26日	〃
8月	金曜	1日	中村草山	8日	石川己青	29日	澤田晃映
	土曜	2日	〃	9日	〃	30日	〃

●月3回 金曜・土曜 ●金曜(14時30分/18時30分)、土曜(10時30分/14時30分) ●入会金：11,000円 ●月謝：12,000円(月3回分。花材費別：1把900円) ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日時・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ※証書申請可能。 ※月3回受講することが難しい方はワンレッスン受講も可能(5,000円。花材費別/都度払い)。 ※見学可能。

土曜日14時30分からの家元教室は、オンラインでも受講できます！

世界中のどこからでも参加できる「オンライン家元教室」。東京・草月会館または京都・草月WESTの「家元教室」に在籍している4級師範以上の方がご参加いただけます。日本語のみ対応。

【お問合わせ・お申込み】

草月WEST / TEL: 075-366-3647 E-mail: west@sogetsu.or.jp



公開講座

ご希望のクラスを1回ごとにお申込みいただける魅力ある講座です。講師の個性がいかされたテーマにチャレンジできます。ぜひご受講ください。

受講日・テーマ	講師	内容
8月21日(木) 異質素材と植物は名コンビ	 岡崎忍	植物が持つ自然の形と、人工的な異質素材とのコントラストを生かす。広い面を持つ葉をポリエチレンの線で固定しそれぞれの一体化を目指します。

●授業時間：13時～16時 ●受講料：5,500円(教材費別) ●申込方法：はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。●申込締切：開催日の前々週の週末(ただし満席になり次第締め切ります)。※日程、講師は変更になることがあります。予めご了承ください。

年間行事予定

6月4日(水)	財団理事会(草月会館)
6月7日(土)～7月6日(日)	勅使河原宏 生誕100周年に向けてのイベント 展示タイトル:SA NI HA   さには(草月プラザ)
6月11日(水)～26日(木)	初夏の草月いけばな展「花のメヌエット」(草月会館 2階談話室) ※詳しくは表紙裏をご覧ください
6月24日(火)	財団評議員会(草月会館)
7月25日(金)・26日(土)	加藤清之展(草月プラザ)
7月26日(土)・27日(日)	茜ジュニアクラス展(草月会館 2階談話室)
8月9日(土)～17日(日)	草月会館夏季休館日
10月15日(水)	財団理事会(草月会館)
10月17日(金)	明治神宮献車式
10月22日(水)～27日(月)	第106回草月いけばな展(日本橋高島屋)

【草月会館土・日・祝日特別開館日】草月会館の特別開館日は、以下の通りです。その他の土・日・祝日は、草月会館は休館しております。6月28日(土)、7月26日(土) ※草月WESTは月曜定休。臨時休業もありますので、お問合わせください。

フラワーク

とらや赤坂本店	3階茶寮	6月	谷内裕珠	赤坂見附
		7月	三島清香	
		8月	大藪芳雪	
ザ・キャピトルホテル東急	3階ロビー・1階エントランス	常設	座・草月	溜池山王・国会議事堂前
ホテルニューオータニ東京	ロビー階	～7月7日(七夕)	秋山美晴	赤坂見附・永田町・麹町
		7月9日～7月30日	竹中麗湖	
		8月1日～8月28日	日向洋一	
ホテルニューオータニ幕張	1階エントランス(七夕作品)	6月12日～7月7日	千葉県支部	海浜幕張
ホテルニューオータニ大阪	ロビー階(七夕作品)	6月11日～7月7日	秋山美晴	大阪城公園・大阪ビジネスパーク
ホテルOMO3 東京赤坂	フロント・エントランス	6月	尾崎霞洋	赤坂見附・赤坂
		7月	村越大嶺	
		8月	尾崎霞洋	
	屋外エントランス(七夕作品)	～8月末	村越大嶺	
青山スクエア50周年記念イベント	七夕装飾公開制作	6月20日 12時～	座・草月	青山一丁目
	七夕装飾展示期間	6月21日～7月3日		
	「いけるちゃんと一緒に 子どもいけばな体験」	6月21日 ①11時30分 ②14時	榎本紅萩 いけるちゃん	
横浜ベイホテル東急	B1階神殿口・神殿前	常設	御手洗直己	みなとみらい・桜木町
ラフォーレ原宿 GR8	2.5階(メンズ)	常設	深澤隆行	明治神宮前・原宿
	2.5階(レディス)	常設	高嶺一染	
アートテラスラウンジ「NIWA」 店舗内竹装飾	京都駅ビル7階東広場	常設	作品監修:家元 草月アトリエ	京都
ホテルエミオン京都	3階ロビー	常設	京都支部	梅小路京都西
	1階広場(七夕祇園祭作品)	6月下旬～8月下旬	高嶺一染	
草月会館日本間 開場時間:初日は午後から、最終日は午前中まで		～6月6日	久保島一超	青山一丁目
		6月9日～22日	五十野雅峰	
		6月23日～7月4日	州村衛香	
		7月7日～18日	竹之内昇紀	
		7月22日～8月1日	西山光沙	

本部主催支部研究会・講習会

鳥取県支部	6月8日(日)	研究会	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	伊澤康泉	☎ 0859-32-9484
富山県支部	8月24日(日)	講習会	富山県民共生センター サンフォルテ(家元指導)	桃井珀樹	☎ 090-7749-5244
青森県支部	9月7日(日)	研究会	青森市男女共同参画プラザ カダール 研修室	赤平寿桂	☎ 017-766-8521
東京北支部	9月21日(日)	研究会	草月会館 4階教室・5階教室	菊田汀佳	☎ 03-3926-0638
長崎県支部	9月21日(日)	研究会	長崎市民会館 会議室(予定)	小島星女	☎ 090-5387-5985
福島県支部	9月28日(日)	研究会	キョウワグループ・テルサホール	永瀬慧泉	☎ 090-9741-0973
北海道支部	9月28日(日)	研究会	札幌市教育文化会館	池田好佳	☎ 090-8635-7885

本部主催・全国支部オンライン講習会

6月22日(日)	14時～16時	講習会	わたしの授業のはじめ方	講師:五十野雅峰
7月13日(日)	14時～16時	講習会	ミケランジェロがいけばなを知っていたら	講師:福島光加
9月28日(日)	14時～16時	講習会	竹大作的「いろは」	講師:杉岡宏美

支部展

東京南支部展 「第64回蘭友会らん展～蘭で遊ぶ～」	6月5日(木)～8日(日) サンシャインシティ ワールドインポートマートビル4F	中村美梢	☎ 03-3467-6679
石川県支部展 「第22回石川県支部展奉納いけばな展・献花式」	6月6日(金)～8日(日) 尾山神社	中谷萌洋	☎ 090-2123-8031
島根県支部展 「神々の国からメッセージ」	10月12日(日)～13日(月・祝) 八重垣神社	増本市子	☎ 0852-23-3648

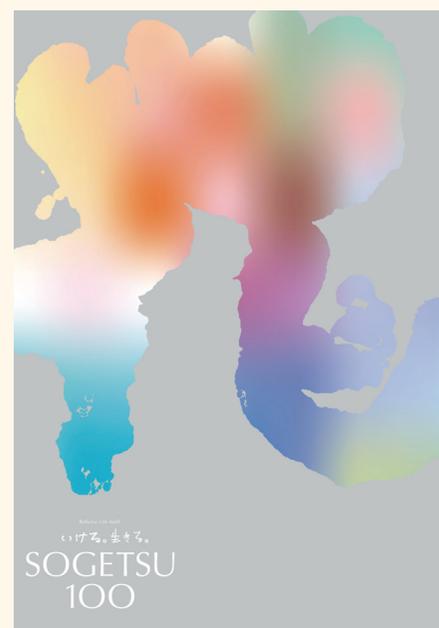
各地の展覧会

「SHINKA」 相澤喜雲・鈴木紅緑・藤倉清佳	6月5日(木)～8日(日) Ozashiki3157(東京都港区・赤坂サカス前)	藤倉清佳	☎ 090-4946-1139
第26回草月四季の会いけばな展	6月7日(土)・8日(日) 福野文化創造センターヘリオス(富山県南砺市)	片山昌抱	☎ 0766-67-4672
草月会山形県支部米沢地区2025いけばな展	6月7日(土)・8日(日) よねざわ市民ギャラリー ナセBA	星里香	☎ 090-7339-1010
静岡県支部東部ブロックいけばな展 「花 MUGEN」	6月20日(金)～22日(日) 三嶋大社 宝物館ギャラリー	大澤秀紅	☎ 090-3305-0995
草月流いけばなグループ展 ＜2025遊び心いっぱい＞	6月21日(土)・22日(日) ギャラリー葵丘(愛知県岡崎市)	竹口陽苑	☎ 0564-21-3197
新潟県支部第二グループ春美会いけばな展 「夏の訪れ～花と遊ぶ」	6月28日(土)・29日(日) アオーレ長岡 市民交流ホールB・C	高木双葵	☎ 090-6310-6459
森川枝園社中展 「夏遊花(なつゆうか)」	6月28日(土)～30日(月) 文房堂ギャラリー(東京都千代田区)	森川枝園	☎ 090-7221-9469
第2回ささやく絵本&草月流コラボ展	7月1日(火)～6日(日) アートギャラリー道玄坂(東京都渋谷区)	石塚桂草	☎ 090-8437-9434
第31回長崎原爆資料館献花 ～平和への祈り～	8月8日(金)～10日(日) 長崎原爆資料館パビリオン	松本夢香	☎ 090-7927-3158
香港支部設立55周年記念「家元応援ツアー」	11月14日(金)～18日(日) ※4泊5日の旅 家元デモンストラーション、フェアエルパーティー ツアー限定:家元とのお食事会	花プロジェクト部	☎ 03-3403-5278

【ご注意ください】「各地の展覧会」掲載ご希望の方へ

・出版部 編集制作室まで、E-mail、FAX、郵送にて必要事項(下記)をお知らせください。  
●イベント名 ●開催日時 ●会場 ●開催趣旨(個展、社中展等) ●問合わせ先のお名前、電話番号またはメールアドレス  
・不達による掲載漏れを防ぐため、FAX、郵送の場合は、送付後必ず確認のお電話をいただきますようお願いいたします。  
E-mailの場合は、こちらより受領確認のメールを差し上げております(確認メールが届かない場合はお問合わせください)。  
【出版部 編集制作室】 TEL:03-3408-1158 / FAX:03-3405-4947 / E-mail:info@sogetsu.or.jp / 〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21

## さあ、いよいよ創流100周年の記念事業が始まります！



[ 草月創流 100周年メッセージ ]



[ 草月創流 100周年ロゴ ]

書：勅使河原蒼風 (草月流初代家元)

アートディレクター：永井裕明 (N.G.inc.)

コピーライター：国井美果

英訳：リング・ホーグランド

コーディネート：コモンズ株式会社

印刷：東洋紙業株式会社

制作協力：有限会社デジタルプラネッツ

草月の理念を凝縮したメッセージを皆さまへお届けします。

今号に同封されている「草月創流 100周年メッセージ」をぜひご覧ください。

「草月ってなんだろう？ What's SOGETSU?」の答えのひとつが、そこにあるはずです。

「花」と「いける。生きる。」の文字には初代家元・蒼風の書を用いています。

この生命力あふれる「花」とともに、100周年を、いけばなを、思う存分楽しみましょう。

### いけばな草月流 創流 100周年基金設立について

いけばな草月流は、2027年4月に創流100周年を迎えます。

創流以来、多くの会員の皆様のご支援を賜り、このまたとない節目を迎えられますことを心から感謝申し上げます。

草月会では、2026年4月より2年間にわたって、これまでの100年を寿ぎ、

これからの100年のさらなる飛躍を願って、創流祭をはじめとする様々な100周年記念事業を行ってまいります。

このたび、この100周年事業へのご協力を仰ぐために

「いけばな草月流創流100周年基金」を設立することになりました。

基金の詳細については、次号にてご案内させていただきます。

皆様のご理解、ご協力を賜りたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

